



向陵 High School

〒031-0011 青森県八戸市田向二丁目2番6号 / 電話 0178-44-3866 / FAX 0178-43-9077
http://koryo-high-school.com / メール koryo@chibagakuen.ac.jp

新年度スタート



4月6日(月)、令和2年度始業式が行われ、新年度がスタートした。生徒たちは、新型コロナウイルスの影響で短縮して行われた修了式以来の登校となった。同様に時間短縮で行われた始業式では、校長先生から「感謝」の気持ちを持つことの大切さのお話が合った。また、始業式に続いて着任式が行われ2人の先生が紹介された。前教頭の田嶋善博先生は、夢を持つことの大切さを述べ「夢を実現させるために一緒に頑張らしましょう」と挨拶した。英語を担当する柳田國夫先生は、「生徒の皆さん、私は心を開いて待っていますので、どうぞいつでも飛び込んで下さい」と話した。共に向陵高校に務めた経験のある心強い2人を加え向陵高校の令和2年度が始まった。式の終わりに、生徒を代表して生徒会長の関桃香さん、生徒会会計の武部満理亜さんの2人が花束を贈呈した。

その後、入学式の準備に取り掛かった。入学式が通常通り行われるの心配している生徒たちもおり、いつもよりも念入りに拭き掃除を行っている姿が見られた。「入学式や卒業式が当たり前に行われるものだと思っていたが、やれるという事は幸せなんだね」との声も上がり、ウイルスの恐怖におびえながらも生徒たちの当たり前に「感謝」する想いが感じられた。



柳田 國夫先生



田嶋 善博先生

令和2年度入学式



4月7日(火)、令和2年度入学式が挙行された。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、参列席の間隔を取り、国歌・校歌はピアノ伴奏のみで行い理事長告辞は割愛の形を取った。校長式辞では、本校の「進取・錬磨・敬愛」の三つの校訓紹介と高校生活でやるべきことをお話しし、生徒に寄り添った指導をしていくことを保護者に約束した。いつまで続くかわからない新型コロナウイルスの影響。しかし、生徒たちが毎日変わるコロナウイルスの状況に負けず、教員と共に「忍びて」向陵高校で早くいつもの状態で「睦みて」学べる日を迎えられることを切望する。そして、卒業時にはそれぞれが「高き希望」を叶えられることを。

校歌

作詞 久慈 静子
作曲 清野 健

一、見はるかす 階上の峰
風わたる 青田のそよぎ
あ、よき地 若人われら
睦みて学ぶ 睦みて学ぶ

二、天高く 真澄む大空
黄金なす 稲穂のうねり
あ、よき地 ここに集いて
若人われら 若人われら
忍びて鍛う 忍びて鍛う

三、道はるか 試練の目にも
人の世の 真たずねて
若き目の 生命もやしつ
高き希望を 高き希望を
星につながる 星につながる



暖かな春の訪れと共に、私たち39名は向陵高校の1年生として入学式を迎えることができました。少しばかり不安な気持ちもありますが、真新しい制服に袖を通し、期待に胸をふくらませ、新たな気持ちで校門をくぐりました。

私はサッカーが好きで、名川中学校在学中に向陵高校で練習する機会を得て、何度か練習に参加させていただきました。先輩たちの気迫あるプレーに圧倒され、必死の思いで練習についていきました。

私は向陵高校で向陵高校のサッカーを学び、もっと上手くなりたいと思いついて入学を決意しました。チームの一員となり、チームが掲げている目標に少しでも近づき貢献したいと思っています。そのため、自分が何をしなければならぬのかを常に考え、日々の練習に励みたいと思います。

私たち新入生は、これから始まる学校生活で目標を見つけ、新たな仲間や先輩たちと協力し合い楽しみながらじっくりと勉強に行事に取り組みたいと思います。向陵高校の特色であるチャレンジ講座は大きな楽しみの一つですが、色々な体験をしながら自分の可能性を広げ、将来に繋がる道を見つけられたらと考えています。

今日この日を迎えることができたのは、今までお世話になった、小・中学校の先生方、地域の方々、友人、そして家族など、たくさんの人の支えがあったからです。その方々への感謝の気持ちを忘れずに、向陵高校の生徒として誇りを持ち、卒業を迎えるまでの3年間を精一杯、悔いの無いよう過ごしていきたいと思います。

校長先生をはじめ先生方、まだまだ未熟な私たちです。時には迷い、間違い、ご面倒をおかけするかもしれませんが、どうか温かく、時には厳しいご指導をよろしくお願い致します。

最後になりますが、本日は私たち新入生のために、このように入学式を挙げていただいたことに感謝申し上げます。新入生の挨拶とさせていただきます。

令和2年4月7日

新入生代表

梅内 拓真
(名川中学校出身)



PTA会長 小笠原 修様



ガイダンス実施

4月9日(木)、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をしながら全校生徒対象に各ガイダンスが行われた。1年生は、就職・進学・生活指導に加え、教務ガイダンスも行い終始緊張の面持ちだった。2年生は、1年間高校生活を送ってきただけに余裕の表情が見られたが、久々の集いに疲れも感じられた。3年生は、コロナウイルスの影響で自分たちの進路活動、学校生活がどうなっていくのか不安な様子だった。県内への進路希望を抱えている生徒はもちろん、県外への進路を考えている生徒たちは特に、移動はどうするのか、試験がどうなるのか、オープンキャンパスへの参加がどうなるのかといった心配を口にしていった。しかし、先生方の「先が見えない状況であっても、今やれることをやり、皆で来たるべき時に備えよう」という言葉に不安な表情は少し和らいだ。



各クラス役割決定

各クラスの役割が決定し、4月20日(月)の放送朝礼で任命された。本来であれば、全校で行う今年度初めての朝礼において任命状を授与する予定だった。当日は、生徒会書記の清水悠生君(3年・根城中学校出身)が司会進行を担当し、放送での朝礼がスタート。リーダー・副リーダー、委員長の紹介を生徒会会計の武部満理亜さん(3年・北稜中学校出身)が行った。通常はステージ上にて名前を呼び上げられ全校生徒に紹介されるが、コロナウイルスの余波が続き、全校が一同に会することはできなかった。任命状は各教室にて担任から授与された。



《各クラスリーダー・副リーダー》

- | | | |
|------------|----------|-----------------------|
| 1年1組 | リーダー 大下 | 副リーダー 徳美(名川中学校出身) |
| 1年2組 | リーダー 蟹沢 | 副リーダー 愛花(第一中学校出身) |
| 2年1組 | リーダー 小笠原 | 副リーダー 智也(市川中学校出身) |
| 2年2組 | リーダー 伊藤 | 副リーダー みんと(白山台中学校出身) |
| 3年1組 | リーダー 若本 | 副リーダー 京良(第一中学校出身) |
| 3年2組 | リーダー 高橋 | 副リーダー 龍(仙台市立茂庭台中学校出身) |
| 中央委員会委員長 | 関 | 副委員長 桃香(道仏中学校出身) |
| 生活向上委員会委員長 | 石輪 | 副委員長 慶次(三条中学校出身) |
| 環境整備委員会委員長 | 小保内 | 副委員長 晴彦(北稜中学校出身) |
| 保健体育委員会委員長 | 島守 | 副委員長 春姫(三条中学校出身) |
| 文化委員会委員長 | 佐藤 | 副委員長 彩月(大館中学校出身) |
| 図書委員会委員長 | 栗橋 | 副委員長 美妃(第一中学校出身) |
| 防災委員会委員長 | 櫻川 | 副委員長 桃子(湊中学校出身) |
| | 坂本 | 副委員長 航大(名川中学校出身) |
| | 上村 | 副委員長 翔(第一中学校出身) |
| | 坂上 | 副委員長 海斗(三戸中学校出身) |
| | 高山 | 副委員長 瑞希(道仏中学校出身) |
| | 泉山 | 副委員長 明星(鯨中学校出身) |
| | 上村 | 副委員長 琢磨(三条中学校出身) |
| | 和田 | 副委員長 大勢(江陽中学校出身) |

続いて、校長先生は「自ら進んでする人上の人なり。言われてする人の中の人なり。言われてせぬ人下の人なり」と話され、周りの期待を裏切らないよう頑張ること、と激励した。また、「信なくば立たず」、故事成語の「隗より始めよ」の言葉を贈られた。校長先生の座右の銘でもあるという「隗より始めよ」の持つ意味、「大事を始める時には、まず手近なことから始めるとよいということ」「何事もまず言い出した人から実行しなさいということ」を説明し、リーダーや委員長が率先して物事に取り組む大切さを述べた。

「現代を生きる」1回目

4月16日(木)、学校設定教科人間学「現代を生きる」の授業が始まった。3年生は「人間とお金」という単元からスタート。担当は川村先生と千葉先生の2人。1回目の授業は、ただの紙切れであるお金なぜ価値が生まれるのかを学んだ。授業の中で2024年をめどに改刷される紙幣についても触れ、肖像が利用される理由やどんな人物が選ばれるのか意見交換した。生徒たちからは、偽造防止という意見が挙げられた。紙幣をはじめとするお金には、簡単に複製できない加工が施され、世界の中でも偽造が少ないという日本の造幣技術の高さを改めて知った。また、肖像の人物選定に明確な基準がないことも知り、誰もが選ばれるチャンスがあることに驚いていた。とはいえ何らかの業績、知名度は必要。さて、向陵生が紙幣になる日は……。



お金は、全くと今の日本では生きていけない。しかし、必要以上にありすぎると問題も生じる。お金は確かに人間が作ったものだが、お金のために死んだり殺されたりするなど、お金に動かされている人は相当いる。では、これからお金とどう付き合っていくべきなのか。今後の「人間とお金」は、「お金と未来」「お金とボランティア」について考えを深める予定だ。2年生は「人間と食」、担当の深澤先生から、なぜ人間は食べるのか、そして食べることの重要性を学んだ。



桜まもなく満開

4月21日(火)から5月6日(水)までの臨時休業が決まり校舎内は静まり返っている。生徒たちが出校していたときは、雨や風、低温など天候が安定せず敷地内の桜もひっそりとしていたが、徐々に咲き始めている。今年度の開花は昨年度より少し早めの4月15日(水)だった。日当たりの良い桜には鳥たちが集まり、桜の花の根元にある蜜を狙ってか、風が無くてもほとりほとりと静かに花が落ちていく。満開の桜を生徒たちに見せてあげられないのが残念であるが、28日(火)の出校日はかろうじて見ることができると……。とにかく一日でも早い平穏な学校生活を送れることを願う。



アルミ製品回収

生徒会を中心に全校で集めているアルミ製品。昨年度の回収成果は1555キログラムだった。近年、買取価格が低下しているが、PTAOB会、PTA、OB、OGの協力を得ながら全校で継続して行っており、これまで4台の椅子を介護施設等に寄贈している。

